

E8aエミュレータソフトウェアV.1.04 Release 00 ご使用上のお願い

E8aエミュレータソフトウェア V.1.04 Release 00 の使用上の注意事項を連絡します。

- R8C/M11Aまたは/M12AグループMCUを搭載したシステムをデバッグする際の注意

1. 該当製品

R8C E8a エミュレータデバッガ V.1.04.00

2. 内容

R8C/M11Aまたは/M12AグループMCUを搭載したシステムをデバッグする場合、ユーザプログラム停止中に、メモリウィンドウ等の画面から以下のレジスタの値を変更しないでください。

対象SFRのアドレス レジスタ名

00022h	システムクロック制御レジスタ(SCKCR)
00023h	システムクロックf選択レジスタ(PHISEL)
00024h	クロック停止制御レジスタ(CKSTPR)
00025h	モード復帰時クロック制御レジスタ(CKRSCR)

変更した場合、E8aエミュレータが制御不能になる場合があります。
(参照のみの場合は問題ありません。)

なお、ユーザプログラム内での変更およびユーザプログラム実行中のメモリウィンドウ等での変更は問題ありません。

3. 回避策

対象SFRの値設定は、ユーザプログラム内で行ってください。

4. 恒久対策

本内容は、次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.